生産性向上支援訓練 DX対応コース

GX(グリーントランスフォーメーション)の推進

√求められている持続可能社会に対応する方法とは?/

GXがなぜ必要か、GXの関連テーマであるSDGs、サーキュラーエコノミー等についてわかりやすく解説し 取組事例紹介、実現に向けたアプローチ、全社的に活動を推進するためのポイントを考えます

開催日時

11/5 ®



09:45 ~ 16:45

※無料駐車場あり ●会場 新潟職業能力開発短期大学校 (ポリテクカレッジ新潟)

(新発田市新富町1丁目7番21号)



受講料

3.300円(税込)

定

20名(最少催行人数6名) 🗸 切 10/10

対 象

カーボンニュートラル、ネット・ゼロ(温室効果ガスの排出量 と自然界の吸収量との均衡) 等に取り組む担当者

灩 師 講師:野元 伸一郎

実施機関:

株式会社 日本能率協会コンサルティング

【講師プロフィール】

半導体、運輸、食品系などあらゆる業界で製品開発期 間短縮、製品設計・製造品質向上の指導を国内だけで なく東南アジア諸国にも指導している。

また、国内自治体、中堅・中小企業にも経営指導を行 いながら大学でも講義を行っている。

他、在庫管理やDX、サステナビリティ等の講演実績あり。

コースの概要:

1 GXの基本概念 【演習あり】

(1) G Xとは ― カーボンニュートラルと経済成長の両立を目指すこと

- (2) GXはなぜ必要か 一地球温暖化とCO2排出量増加脱却の取組みは必須
- (3) G X と関連する重要なテーマ ― S D G s サーキュラーエコノミー 脱ブラスチック
- 2 G X の戦略 【演習あり】
 - (1) 世界各国のG X動向 一パリ協定 各国の動向
 - (2) 日本政府の目指す姿と取組み (3) 環境影響評価で現状分析を行う
 - (4) GXを競争力強化の一つとして育てる ― 攻めのGXと守りのGX フォアキャスティングとバックキャスティング 中長期計画/ロードマップとの連動
 - 3 G X 推進策 【演習あり】
 - G X 推進における社内各部門のミッションの変化 -
 - パートナー/ステークホルダーとのGX技術の共創 ― GX技術の共創 GXプロセス改革

申込方法 - 裏面の受講申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお申込み下さい。

主催: 独立行政法人 高齡・障害・求職者雇用支援機構新潟支部 ポリテクセンター新潟 生産性向上人材育成支援センター

お問い合せ/TEL: 0258-33-2455 E-mail: niigata-seisan@jeed.go.jp





0258-33-2422 FAX ※送り間違いにご注意ください

niigata-seisan@jeed.go.jp E-Mail

ポリテクセンター新潟 生産性向上支援訓練担当 行

受講申込書

「求められている持続可能社会に対応する方法とは?」

131-042 GX(グリーントランスフォーメーション)の推進(新発田)11/20

企業名	T E L F A X		
所在地	〒	E-mail	
	県 市 ※訓練情報入手先<複数回答可>該当に √	<u>ż</u>	リテクHP □その他()
法人形態 (該当に 〆)	□ 企 業 (株式会社、有限会社、合同会社、士業法人 又は 個人事業主) □ その他 (学校法人、医療法人、社会福祉法人、一般社団法人、NPO法人、公益法人等)		
企業規模 (該当に 〆)	□ A 1~29人 □ D 300~499人	□ B 30~99人 □ E 500~999人	□ C 100~299人 □ F 1000人~
業 種 (該当に ノ)	□ 01 建設業 □ 04 卸売·小売業	□ 02 製造業 □ 05 サービス業	□ 03 運輸業 □ 06 その他
申込担当者	氏名	部署等	連絡先
受講者名	ぶりがな 性別(任意)男・女 年齢 歳 就業状況(該当に✔)□正社員 □非正規雇用 □その他(自営業等) 就業年数(該当に✔)□5年未満 □5年~10年未満 □10年~15年未満 □15年以上		
受講者名	ふりがな	性別(任意)男・女 年齢 歳	
	就業状況(該当に ノ)口正社員 口非正規雇用 口その他(自営業等) 就業年数(該当に ノ)口5年未満 口5年~10年未満 口10年~15年未満 口15年以上		
受講者名	トリがな 性別(任意)男·女 年齢 歳		
	就業状況(該当に ノ)口正社員 口非正規雇用 口その他(自営業等) 就業年数(該当に ノ)口5年未満 口5年~10年未満 口10年~15年未満 口15年以上		

受講者の方の就業状況を選択してください。なお、非正規雇用とは、パート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、 貴社の判断で差し支えありません。

【当機構の保有個人情報保護方針、利用目的】

- (1) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。 (2) ご記入いただいた個人情報については、訓練の実施に関する事務処理(訓練実施機関への提供、本訓練に関する各種連絡、本訓練終了後のアンケート送付等)及び業務統計に使用する ものであり、それ以外に使用することはありません。

注意事項

- ※1 個人での受講はできません。企業(事業主)からの指示による申込みに限ります。
- ※2 実施機関(訓練実施を担当する企業)の関係会社(親会社、子会社、関連会社等)の方は受講できません。
- 本申込書が当センターに到着後、申込担当者様に受講料支払い手続き等についてご連絡いたします。 ж3
- 受講申込をキャンセルする場合は、当センターに連絡の上、速やかに「受講取消届」をFAXにてお送りください。訓練開始日の2週間前 **※** 4 までに届出がない場合、キャンセル料として受講料の全額をお支払い頂きますので、ご注意ください。
- ※5 最少催行人数を設定している訓練コースにあっては、受講申込者数が最少催行人数に達しない場合、訓練が中止又は延期されますので、 あらかじめご了承ください。
- ※6 訓練実施状況の確認等のため、訓練中に写真撮影を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 受講者を変更又は追加したい場合は、当センターに連絡の上、指示に従って手続を行ってください。 **※** 7

オーダーメイドコースも承っております。

本訓練は、貴社のニーズに合わせたオーダーメイドのコース設定も可能です。

- ①人数は10名以上(6名からご相談に応じます)。
- ②自社会議室等を会場にできます(講師を派遣します)。
- ③実施日時や訓練時間も調整可能(生産性分野は6~30時間、IT分野は4~30時間で調整)。
- ④受講料は2,200円~6,600円(税込)
- ⑤コースは全部で128コースご用意しております。

生産性向上やIT業務改善のほか、今話題のDX(デジタルトランスフォーメーション)を扱った内容もあります。

⑥モデルカリキュラムはこちらから↓

https://www3.jeed.go.jp/niigata/poly/biz/